

AI時代における統計科学・ データサイエンスの役割と挑戦

— 公平性、信頼性、解釈可能性、AIガバナンスの観点から —

日時 令和8年(2026年)2月17日(火) 13:00～16:30

場所 日本学術会議講堂(東京都港区六本木7-22-34) ハイブリッド開催

AI技術が社会や産業に急速に浸透しつつある現代において、統計学やデータサイエンスは、AIシステムの設計や運用においてどのような役割を果たし、どのような課題に取り組むべきであろうか。この議論を「公平性」「信頼性」「解釈可能性」「AIガバナンス」の観点から掘り下げる。また、AI技術の日常生活への浸透を踏まえて、初等中等教育における統計教育に期待されることは何かを議論する。

PROGRAM

13:00 開会挨拶 青嶋誠(日本学術会議連携会員、筑波大学数理物質系教授)

第一部講演

司会 佐藤忠彦(日本学術会議連携会員、筑波大学ビジネスサイエンス系教授)

13:15 深層学習モデルの統計的推論
— 選択的推論のアプローチから —

竹内一郎(名古屋大学大学院工学研究科 機械システム工学専攻 機械知能学 教授、
理化学研究所 革新知能統合研究センター データ駆動型実験デザインチームチーム
ディレクター)

13:45 AIにおけるバイアスと公平性

荒井ひろみ(理化学研究所 革新知能統合研究センター 人工知能安全性・信頼性
ユニットユニットリーダー)

14:15 初等中等教育・高等教育における新たな統計教育と探究的活動
樫広計(日本学術会議連携会員、大学共同利用機関法人情報・システム研究機構
データサイエンス共同利用基盤施設副施設長)

第二部 パネルディスカッション

司会 松井知子(日本学術会議連携会員、大学共同利用機関法人情報・
システム研究機構統計数理研究所教授)

15:00 AIの不確実性への挑戦 — 高次元小標本の統計学からの
アプローチ

青嶋誠(日本学術会議連携会員、筑波大学数理物質系教授)

15:15 医療統計学の観点から

松山裕(東京大学大学院医学系研究科 公共健康医学専攻 生物統計学分野教授)

15:30 AI時代の統計科学の構築と展開 —
理論・学際・社会をつなぐ

荒木由布子(日本学術会議連携会員、東北大学大学院情報科学研究科教授)

15:45 総合討論

16:25 閉会挨拶 西郷浩(日本学術会議連携会員、早稲田大学政治経済学術院教授)

【お申し込み】



<https://x.gd/rzd5XS>

主催

日本学術会議数理科学委員会数理統計学分会、数理科学委員会数学教育分会、
数理科学委員会数学分会、情報学委員会情報学教育分会

共催

特定非営利活動法人横断型基幹科学技術研究団体連合、一般社団法人統計関連学会連合、
一般財団法人統計質保証推進協会

後援

応用統計学会、一般社団法人情報処理学会、一般社団法人人工知能学会、一般社団法人日本経済学会、
一般社団法人日本計算機統計学会、一般社団法人日本計量生物学会、日本行動計量学会、
一般社団法人日本数学会、一般社団法人日本統計学会、一般社団法人日本品質管理学会、日本分類学会